

令和2年度

新川広域圏事務組合  
一般会計決算審査意見書

新川広域圏事務組合監査委員

令和3年6月28日

新川広域圏事務組合

理事長 村椿 晃 様

新川広域圏事務組合  
監査委員 米 澤 憲二郎

新川広域圏事務組合  
監査委員 西 岡 良 則

令和2年度新川広域圏事務組合一般会計決算審査意見について

地方自治法第233条第2項及び第292条の規定により、審査に付された令和2年度新川広域圏事務組合一般会計の歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類を審査したので、その結果について意見を提出します。

## 令和2年度新川広域圏事務組合一般会計決算審査意見書

### 1 審査の対象

- (1) 令和2年度 新川広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 附属書類
  - 令和2年度 新川広域圏事務組合歳入歳出決算事項別明細書
  - 令和2年度 新川広域圏事務組合実質収支に関する調書
  - 令和2年度 新川広域圏事務組合財産に関する調書

### 2 審査の期日と場所

- 期日 令和3年6月28日
- 場所 魚津市役所第一分庁舎 1階会議室

### 3 審査の方法

審査は、令和2年度新川広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書並びに関係諸帳簿、証書類について照合を行うとともに関係職員の説明を聴取して、計数の正確性、予算執行の適正性、収入支出の合法性及び執行内容の妥当性について審査した。

### 4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類等は、いずれも関係法令に準拠して作成され、計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、また、決算内容、予算執行状況についても適正であると認められた。

財産に関する調書と事務局及び各施設で保管する台帳等関係書類とを照合した結果、財産の管理状況は良好であると認められた。

なお、審査結果の概要と意見は、以下のとおりである。

### 5 決算収支状況

令和2年度の一般会計決算額は、次のとおりである。

歳入 15億1,884万6千円（予算対比 100.9%、前年度対比98.5%）

歳出 14億6,583万1千円（予算対比 97.4%、前年度対比98.2%）

この差引額（形式収支）は5,301万5千円であり、実質収支は5,301万5千円の黒字となっている。当年度実質収支から前年度実質収支を差し引いた当年度の単年度収支は、427万5千円の黒字となっている。

前年度決算額と比較して歳入で 2,265万6千円（1.5%）、歳出で2,693万1千円（1.8%）それぞれ減となっている。

### 決 算 収 支 状 況

（単位：円）

年度	歳 入 A	歳 出 B	差引残額 C(A-B)	翌年度へ 繰越すべ き財源 D	実質収支 E(C-D)	前年度 実質収支 F	単年度 収支 G(E-F)
2年度	1,518,845,920	1,465,830,754	53,015,166	0	53,015,166	48,740,410	4,274,756
元年度	1,541,501,772	1,492,761,362	48,740,410	0	48,740,410	65,058,875	△16,318,465
増減	△22,655,852	△26,930,608	4,274,756	0	4,274,756	△16,318,465	△12,043,709

#### （1）歳 入

歳入決算状況は、次のとおりとなっている。

（単位：円）

年度	予算現額	調 定 額	収入済額	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算現額 対 比	調定額 対 比
2年度	1,504,555,000	1,542,358,100	1,518,845,920	23,512,180	0	100.9%	98.5%
元年度	1,516,874,000	1,555,457,425	1,541,501,772	0	13,955,853	101.6%	99.1%

#### ① 収入状況

予算現額に対する収入割合は100.9%であり、前年度の収入済額と比較して、2,265万6千円、1.5%の減となっている。

収入の主なものは、分担金及び負担金で、収入額は11億2,212万8千円で全体の73.9%を占めている。使用料及び手数料が2億9,171万2千円で19.2%、県支出金が396万9千円で0.3%、財産収入が308万9千円で0.2%、繰越金が4,874万1千円で3.2%、諸収入が4,920万円7千円で3.2%となっている。

また、調定額に対する収入割合は98.5%で、2,351万2千円が不納欠損額となっている。

収入状況は、次の表のとおりである。

## 収 入 状 況

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収 入 済 額				不 納 欠損額	収 入 未済額
			金額	構成比	予算対比	調定対比		
1. 分担金及び負担金	1,122,128,000	1,122,128,000	1,122,128,000	73.9%	100.0%	100.0%	0	0
2. 使用料及び手数料	278,966,000	291,712,144	291,712,144	19.2%	104.6%	100.0%	0	0
3. 県支出金	4,026,000	3,969,000	3,969,000	0.3%	98.6%	100.0%	0	0
4. 財産収入	3,089,000	3,089,000	3,089,000	0.2%	100.0%	100.0%	0	0
5. 繰越金	48,740,000	48,740,410	48,740,410	3.2%	100.0%	100.0%	0	0
6. 諸収入	47,606,000	72,719,546	49,207,366	3.2%	103.4%	67.7%	23,512,180	0
計	1,504,555,000	1,542,358,100	1,518,845,920	100.0%	100.9%	98.5%	23,512,180	0

### ② 財源構成

歳入総額を分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入からなる自主財源と、県支出金からなる依存財源に分類してみると、自主財源は15億1,487万7千円、依存財源は396万9千円となっており、その構成比は、自主財源99.7%(前年度99.8%)、依存財源0.3%(前年度0.2%)と、自主財源が構成比で前年度から0.1ポイント低くなっている。

また、財源構成を一般財源と特定財源に分類してみると、その構成比は、一般財源73.9%(前年度73.4%)、特定財源26.1%(前年度26.6%)と一般財源の占める割合が0.5ポイント高くなっている。

### 財源別状況

(単位：千円)

区分	決算額		構成比率		前年度対比	
	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度
自主財源	1,514,877	1,537,942	99.7%	99.8%	98.5%	93.0%
依存財源	3,969	3,559	0.3%	0.2%	111.5%	2.1%
計	1,518,846	1,541,501	100.0%	100.0%	98.5%	84.5%
一般財源	1,122,129	1,131,591	73.9%	73.4%	99.2%	90.0%
特定財源	396,717	409,910	26.1%	26.6%	96.8%	72.1%

### 第1款 分担金及び負担金

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
2年度	1,122,128,000	1,122,128,000	1,122,128,000	0	0	100.0%	100.0%
元年度	1,131,591,000	1,131,591,000	1,131,591,000	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は11億2,212万8千円で、前年度から946万3千円、0.8%減少している。減少の主なものは、組合経常費分担金249万9千円、エコぼ~と分担金1,539万9千円である。

歳入総額に占める割合は73.9%(前年度73.4%)で、前年度から0.5ポイント高くなっている。

収入済額の内訳は、各市町からの分担金11億837万5千円(98.8%)、救急医療負担金1,375万3千円(1.2%)となっている。分担金及び負担金の目的別収入状況は、別表第1のとおり、分担金収入明細書は、別表第2のとおりとなっている。

### 第2款 使用料及び手数料

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入未済額	予算現 額対比	調定額 対比
2年度	278,966,000	291,712,144	291,712,144	0	0	95.6%	100.0%
元年度	280,350,000	299,739,491	299,739,491	0	0	106.3%	100.0%

収入済額は2億9,171万2千円で、前年度から802万7千円、2.7%減少している。減少の主なものは、エコぼ~と手数料432万2千円となっている。歳入総額に占める割合は19.2%(前年度19.4%)で、前年度から0.2ポイント低くなっている。

収入済額の主な内訳は、斎場使用料1,783万3千円、ごみ処理手数料1億87万7千円、ごみ袋等交付手数料1億7,216万8千円、し尿処理手数料60万3千円等となっている。

### 第3款 県支出金

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現 額対比	調定額 対比
2年度	4,026,000	3,969,000	3,969,000	0	0	98.6%	100.0%
元年度	3,559,000	3,559,000	3,559,000	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は396万9千円で、前年度から41万円、11.5%増加している。歳入総額に占める割合は0.3%（前年度0.2%）で、前年度と比べ0.1ポイント増となっている。

収入済額の内訳は、病院群輪番制病院運営費補助金352万6千円、SDGs普及啓発事業費補助金44万3千円となっている。

#### 第4款 財産収入

（単位：円）

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
2年度	3,089,000	3,089,000	3,089,000	0	0	100.0%	100.0%
元年度	3,089,000	3,089,000	3,089,000	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は308万9千円で、前年度と同額となっている。

歳入総額に占める割合は0.2%（前年度0.2%）で、前年度と同ポイントとなっている。

収入済額の内訳は、ふるさと市町村圏基金運用利子308万9千円となっている。

#### 第5款 繰越金

（単位：円）

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
2年度	48,740,000	48,740,410	48,740,410	0	0	100.0%	100.0%
元年度	65,058,000	65,058,875	65,058,875	0	0	100.0%	100.0%

収入済額は4,874万1千円で、前年度から1,631万8千円、25.1%減少している。歳入総額に占める割合は3.2%（前年度4.2%）で、前年度より1.0ポイント減となっている。

収入済額の内訳は、令和元年度繰越金4,874万1千円となっている。

#### 第6款 諸収入

（単位：円）

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額対比	調定額対比
2年度	47,606,000	72,719,546	49,207,366	23,512,180	0	103.4%	67.7%
元年度	33,227,000	52,420,259	38,464,406	0	13,955,853	115.8%	73.4%

収入済額は4,920万7千円で、前年度から1,074万3千円、27.9%増加している。歳入総額に占める割合は3.2%（前年度2.5%）で、前年度から0.7ポイント高くなっている。

収入済額の主な内訳は、エコぽ〜と燃料代860万4千円、磁性物売却代金990万1千円、アルミ売却代金378万7千円となっている。

## (2) 歳 出

歳出決算状況は、次のとおりとなっている。 (単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2年度	1,504,555,000	1,465,830,754	0	38,724,246	97.4%
元年度	1,516,874,000	1,492,761,362	0	24,112,638	98.4%

### ① 支出状況

予算現額に対する執行率は97.4%であり、前年度の98.4%から1.0ポイント低くなっている。支出済額は14億6,583万1千円で、前年度から2,693万1千円、1.8%減となっている。

減少の主なものは、エコぽ〜と管理費2,557万2千円、環境対策費903万9千円となっている。

決算額を性質別(構成比)にみると、義務的経費では、人件費で1億9,165万1千円(13.1%)、扶助費108万円(0.1%)、公債費3億1,680万5千円(21.6%)で、義務的経費全体では5億953万6千円となり、決算総額の34.8%を占めている。

その他の経費では物件費で7億9,216万2千円(54.0%)、維持補修費で1億1,134万9千円(7.6%)、補助費等で4,863万9千円(3.3%)、その他の経費全体では9億5,214万9千円となり、決算総額で64.9%を占めている。

投資的経費では普通建設事業費で414万7千円となり、決算総額で0.3%を占めている。

性質別経費の内訳を前年度と比較すると、義務的経費では人件費で2,674万4千円、12.2%減、義務的経費全体では、4,874万2千円、8.7%減となっている。投資的経費では、普通建設事業費で414万7千円増となっている。その他の経費では物件費で2,547万2千円、3.3%増、維持補修費で692万3千円、5.9%減、補助費等で86万4千、1.7%減、その他の経費全体では、1,768万5千円、1.9%増となっている。



歳出性質別経費比較

(単位：円)

区分	2年度	元年度
義務的経費	509,535,253	558,297,644
投資的経費	4,147,000	0
その他経費	952,148,501	934,463,718
合計	1,465,830,754	1,492,761,362

②支出の構成

支出状況は、次の表のとおりである。

支 出 状 況

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額			翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比	執行率		
1. 議会費	1,542,000	436,566	0.1%	28.3%	0	1,105,434
2. 総務費	84,210,000	82,426,971	5.6%	97.9%	0	1,783,029
3. 衛生費	1,099,570,000	1,066,162,761	72.7%	97.0%	0	33,407,239
4. 公債費	316,823,000	316,804,456	21.6%	99.9%	0	18,544
5. 予備費	2,410,000	0	0.0%	0.0%	0	2,410,000
計	1,504,555,000	1,465,830,754	100.0%	97.4%	0	38,724,246

第1款 議会費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2年度	1,542,000	436,566	0	1,105,434	28.3%
元年度	1,564,000	917,709	0	646,291	58.7%

支出済額は43万7千円で、前年度から48万1千円、52.4%の減となり、歳出総額に占める割合は0.1%で前年度と同ポイントとなっている。

不用額は、110万5千円で、前年度から45万9千円、71.0%の増であり、予算現額に対する執行率は28.3%で、前年度から30.4ポイント低くなっている。

## 第2款 総務費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2年度	84,210,000	82,426,971	0	1,783,029	97.9%
元年度	87,814,000	86,955,584	0	858,416	99.0%

支出済額は8,242万7千円で、前年度から452万円9千円、5.2%の減となり、歳出総額に占める割合は5.6%で前年度から0.2ポイント低くなっている。

支出済額の主なものは、一般管理費7,879万8千円（496万1千円減）、企画費353万2千円（44万3千円増）、監査委員費9万7千円（1万1千円減）となっている。

不用額は、178万3千円で、前年度から92万5千円、107.7%の増であり、予算額に対する執行率は97.9%で、前年度から1.1ポイント低くなっている。

## 第3款 衛生費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2年度	1,099,570,000	1,066,162,761	0	33,407,239	97.0%
元年度	1,085,675,000	1,066,085,361	0	19,589,639	98.2%

支出済額は10億6,616万3千円で、前年度から7万7千円、0.01%の増となり、歳出総額に占める割合は72.7%で前年度から1.3%ポイント高くなっている。

支出済額の主な内訳は、救急医療対策費4,231万7千円（39万4千円減）、西部斎場管理費3,750万3千円（129万6千円増）、東部斎場管理費2,546万4千円（148万9千円減）、エコぽ〜と管理費4億415万3千円（2,557万円2千円減）、宮沢清掃センター管理費3億3,781万9千円（2,958万7千円増）、環境対策費1億4,536万7千円（903万9千円減）、新川一般廃棄物最終処分場管理費3,298万5千円（645万円増）、クリーンぽ〜と管理費4,055万8千円（76万2千円減）となっている。

不用額は、3,340万7千円で、前年度に比べ1,381万8千円、70.5%の増であり、予算額に対する執行率は97.0%で、前年度から1.2ポイント減となっている。

不用額の主なものは、エコぽ〜と管理費1,498万3千円、宮沢清掃センター管理費1,064万8千円である。

#### 第4款 公債費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2年度	316,823,000	316,804,456	0	18,544	99.9%
元年度	338,821,000	338,802,708	0	18,292	99.9%

支出済額は3億1,680万4千円で、前年度から2,199万8千円、6.5%の減となり、歳出総額に占める割合は21.6%で前年度から1.1ポイント低くなっている。

支出済額の内訳は元金3億647万3千円(2,006万3千円減)、利子1,033万1千円(193万5千円減)となっている。

不用額は1万9千円で、前年度と同額となっている。予算額に対する執行率は99.9%で前年度と同じポイントとなっている。

#### 第5款 予備費

(単位：円)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2年度	2,410,000	0	0	2,410,000	0.0%
元年度	3,000,000	0	0	3,000,000	0.0%

支出済額はなく、不用額241万円となっている。

### 6 財産管理

#### (1) 土地について

本年度末現在高は165,930㎡で、前年度末から増減はなかった。

#### (2) 建物について

本年度末現在高は15,416㎡で、前年度末から増減はなかった。

#### (3) 出資による権利について

本年度末現在高は10万円で、前年度末から増減はなかった。

#### (4) 物品について

本年度末現在高は小型貨物自動車他13品で、前年度から2品増加している。  
宮沢清掃センターでスプレー缶穴あけ機、ダンプ車の購入があった。

## (5)基金について

### ① 新川地区ふるさと市町村圏基金

(単位：円)

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
地 方 債	500,000,000	0	500,000,000
計	500,000,000	0	500,000,000

## 7 意見

### (1)施設の維持管理について

各施設とも老朽化による突発的な修繕が散見されているが、各施設において消耗部品等の耐用年数を考慮した補修を実施し、今後も安定した施設の管理運営を望むものである。

なお、随意契約による修繕が多く見られるが、可能な限り競争原理を取り入れるよう検討されたい。

汎用品で対応できるのであれば、地元業者を積極的に活用するなど経費削減に務められたい。

また、クリーンぽ〜とについてし尿の搬入量が大幅に減少していく中で、市町の既存浄化センターで処理可能かどうか確認し、今後施設の運営を継続していくかどうか検討されたい。

### (2)施設の安全管理等について

各施設において、施設周辺住民の生活環境にも配慮されるとともに、施設従事者やごみ搬入者に対しての事故防止について、万全な安全対策を徹底し施設の安全な稼働を維持できるよう努められたい。

近年、全国的に充電式家電製品（掃除機、スマートフォン、タブレット、電子タバコ、ノートパソコンなど）に使用されているリチウムイオン電池が原因と思われる火災事故が増えてきていることを踏まえ、ホームページや広報誌等による住民への周知を徹底し、火災の未然防止を図られたい。

また、昨年の火災事故を教訓に新たに追加した設備・装備を確実にかつ迅速に使用するため、教育訓練を実施するとともに定期的に実践的な訓練を実施されたい。

## 8 むすび

以上で令和2年度新川広域圏事務組合各会計歳入歳出決算審査について概要と意見を述べたが、予算の執行に際してはその重要性を認識され、事務事業についても内容の充実した執行が行われているところではあるが、一層の適正な執行と透明性の確保に努められたい。

各施設の運営管理について、経費の節減等効率的、合理的運営に努力がなされていると思われるが、なお一層事務事業の精査、見直しを図られ、今後も広域行政の積極的な推進に向け、地域住民の福祉向上に努力されることを併せて望むものである

## 別表第1

## 分担金及び負担金の目的別収入状況

区 分	令和2年度			令和元年度			前年度対比	
	収入済額(円)	収入率(%)	構成比(%)	収入済額(円)	収入率(%)	構成比(%)	増減額(円)	増減率(%)
1. 組合経常費分担金	80,404,000	100.0	7.2	82,903,000	100.0	7.3	△ 2,499,000	△ 3.0
2. 救急医療対策費分担金	25,037,000	100.0	2.2	25,271,000	100.0	2.2	△ 234,000	△ 0.9
3. 西部斎場分担金	24,747,000	100.0	2.2	24,812,000	100.0	2.2	△ 65,000	△ 0.3
4. 東部斎場分担金	19,800,000	100.0	1.8	21,092,000	100.0	1.9	△ 1,292,000	△ 6.1
5. エコぽ〜と分担金	455,014,000	100.0	40.5	470,413,000	100.0	41.6	△ 15,399,000	△ 3.3
6. 宮沢清掃センター分担金	388,547,000	100.0	38.2	380,062,000	100.0	38.2	8,485,000	2.2
7. 新川一般廃棄物最終処分場分担金	30,304,000	100.0	2.7	27,035,000	100.0	2.4	3,269,000	12.1
8. 旧西部・東部清掃センター解体事業費分担金	12,861,000	100.0	1.1	12,862,000	100.0	1.1	△ 1,000	△ 0.1
9. クリーンぽ〜と分担金	71,661,000	100.0	6.4	73,260,000	100.0	6.5	△ 1,599,000	△ 2.2
小 計	1,108,375,000	100.0	98.8	1,117,710,000	100.0	98.8	△ 9,335,000	△ 0.8
1. 救急医療負担金	13,753,000	100.0	1.2	13,881,000	100.0	1.2	△ 128,000	△ 0.9
合 計	1,122,128,000	100.0	100.0	1,131,591,000	100.0	100.0	△ 9,463,000	△ 0.8

## 別表第2

## 分担金収入明細書

(単位：円)

分担金区分	市町名	魚津市	黒部市	入善町	朝日町	合計
1. 組合経常費分担金		26,524,794	26,226,057	10,407,264	17,245,885	80,404,000
2. 救急医療対策費分担金		8,509,525	8,404,341	5,259,374	2,863,760	25,037,000
3. 西部斎場分担金		13,066,929	11,680,071			24,747,000
4. 東部斎場分担金				12,517,754	7,282,246	19,800,000
5. エコぽ～と管理費分担金		145,419,405	149,919,117	102,543,354	57,132,124	455,014,000
6. 宮沢清掃センター分担金		125,965,111	129,036,793	85,178,037	48,367,059	388,547,000
7. 新川一般廃棄物最終処分場管理費		10,024,381	9,798,257	6,829,335	3,652,027	30,304,000
8. 旧西部・東部清掃センター解体事業費分担金				8,224,051	4,636,949	12,861,000
9. クリーンぽ～と分担金		23,439,043	19,592,004	15,587,806	13,042,147	71,661,000
合計		352,949,188	354,656,640	246,546,975	154,222,197	1,108,375,000